



2022年11月9日

各位

会社名 **株式会社 ヨロズ**
横浜市港北区樽町三丁目7番60号
代表者名 代表取締役社長 平中 勉
(コード番号 7294 東証 プライム)
問合せ先 取締役専務執行役員 平野 紀夫
(TEL:045-543-6802)

剰余金の配当(中間配当)の決定及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年11月9日開催の取締役会において、以下のとおり、2022年9月30日を基準日とする剰余金の配当(中間配当)を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

また最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表した2023年3月期の配当予想(期末配当)を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当(中間配当)の決定内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年5月13日公表)	前期実績 (2022年3月期中間)
基準日	2022年9月30日	同左	2021年9月30日
1株当たり配当金	7円00銭	16円00銭	6円00銭
配当金総額	168百万円	—	144百万円
効力発生日	2022年12月9日	—	2021年12月9日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 期末配当予想の修正

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2022年5月13日)	16円00銭	17円00銭	33円00銭
今回修正予想	16円00銭	7円00銭	14円00銭
当期実績	7円00銭	16円00銭	33円00銭
前期実績 (2022年3月期)	6円00銭	7円00銭	13円00銭

3. 理由

当社は2021年5月に公表した中期経営計画「Yorozu Sustainability Plan 2023」(2021年度～2023年度)において、株主還元施策として「目標配当性向を35%以上としつつ、持続的な配当を目指します」を掲げております。

この方針のもと、当社の配当予想は、原則として連結業績予想の親会社株主に帰属する当期純利益に連動させており、また厳しい経営環境が続いておりますが、株主さまのご支援に報いるべく年間配当予想は前期より1円増配の1株当たり14円(うち中間配当を1株当たり7円)とさせていただきます。

これにより配当性向は35.9%となる見通しです。

(注) 上記の予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上